

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術 科目：音楽Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

使用教科書：（教育出版社 Tutti+）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】第1学年での基礎を元に、発展課題に取り組む

【思考力、判断力、表現力等】「終わりを考える」「PDCAサイクルを回す」概念を利用して思考力・判断力・表現力を磨く

【学びに向かう力、人間性等】主体的に学習に取り組む態度を育み、全ての学習につながる力を身につけさせる

科目 音楽Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・1年で得た楽典の基礎的知識とアンサンブル技能を元にコードの知識と弾き語りの技術を身につける	・思考力・表現力の向上によりアンサンブルを成立させる表現力を習得する。 ・短歌を歌詞とする創作に取り組み表現力を習得する	・音楽の授業にとどまらない主体性の習得

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創						
1 学 期	コード学習 【知識及び技能】 ・弾き語りをするために必要な知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・単なる知識の習得に終わらず、思考力を身につける(コードの役割を元に音楽表現を考える等) 【学びに向かう力、人間性等】 ・日誌での振り返りにより学習に向かう主体性と「終わり」を考えて学習する力をつける。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・小テストによる到達度評価 【思考力、判断力、表現力等】 ・小テスト・まとめテストによる思考力評価 【学びに向かう力、人間性等】 ・日誌による主体性の評価	○	○	○	7
	キーボードによる弾き語り 【知識及び技能】 ・C-majorの基本コードの習得 ・様々な曲の弾き語りを行うことでコード学習で得た知識と器楽表現の融合を図る 【思考力、判断力、表現力等】 ・ ・知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図を培う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・曲想と手拍子や足踏みを打つ音色や奏法との関わり、及び他者との調和を意識して演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組む態度を育成する。	・ボディーパーカッション ・「プリマスロック」		○	○	【知識及び技能】 ・コードを正確に再現できる楽典的知識と、それを再現できる奏法の評価 【思考力、判断力、表現力等】 ・強弱、形式、構成を考慮して表現する力の評価 【学びに向かう力、人間性等】 ・ノートの評価	○	○	○	7
2 学 期	短歌を歌詞として使用した創作 【知識及び技能】 ・楽譜の書き方の習得 【思考力、判断力、表現力等】 ・歌詞の意味を生かした表現力の育成 【学びに向かう力、人間性等】 ・自主的なメロディチェックの受験	・俵万智「サラダ記念日」 ・自ら探した短歌もしくは自ら創作した短歌			○	【知識及び技能】 ・楽譜提出により知識の評価 【思考力、判断力、表現力等】 ・楽譜提出により表現力の評価 【学びに向かう力、人間性等】 ・提出頻度により主体性の評価	○	○	○	9
	自己表現をテーマとするソロコンサート 【知識及び技能】 ・コンサートの表現を成立させる諸要素の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現と観客の反応関連性の育成 【学びに向かう力、人間性等】 ・企画書チェック	・ソロコンサート企画書		○	○	【知識及び技能】 ・企画書チェックによる理解度の評価 【思考力、判断力、表現力等】 ・企画書チェックによる表現力の評価 【学びに向かう力、人間性等】 ・企画書提出頻度による主体性の評価	○	○	○	9
3 学 期	ゴスペルコーラス 【知識及び技能】 ・ゴスペルの特徴であるコール&レスポンス、歌詞の意味の理解。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ゴスペルの特徴であるフェイクの表現 【学びに向かう力、人間性等】 ・準備における主体性、練習進行におけるリーダーシップや協力を高める。	・Oh Happy Day		○		【知識及び技能】 ・楽譜理解度の評価 【思考力、判断力、表現力等】 ・中間発表・発表による表現力の評価 【学びに向かう力、人間性等】 ・中間発表・発表による主体性の評価 ・ノートの提出による評価	○	○	○	10